

3 事業2年目の成果と課題

| | |
|--|---|
| (1) 本事業による生活リズムに関する児童・生徒の変容 | |
| <p>○ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> 毎月学校で行っている健康調査の結果を見ても、早起き、朝ご飯は実践できている児童が多く見られる。 毎月実施している「ノーテレビ・ノーゲームデイ」の取組を家庭で実践している児童が増えてきた。 | <p>● 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 高学年に、就寝時刻が遅い児童が見られる。習い事や通塾等で帰宅が遅くなることも一因と考えられる。帰宅後の時間を有効に活用する手立てが必要である。 |
| <p>-----</p> <p>・(児童の日記から)</p> <p>今日私は一日テレビをつけないと決めています。私は毎日テレビばかり見ます。だから、一日テレビをつけないのはちょっときついです。テレビを見ないおかげですごいことが2つありました。1つ目は夕食です。いつもテレビを見ていて食べることに集中できませんでしたが、今日はすぐ食べられました。2つ目は宿題です。今までは夕食と同じようにダラダラかかっていたのですが、今日は早くすみました。ノーテレビ・ノーゲームは私たちに大切な事なのだなあとと思います。</p> | |
| (2) 「子どもの生活リズム向上」に関する保護者や教職員の意識や取組の変容 | |
| <p>○ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> 保護者から、毎月の「ノーテレビ・ノーゲームデイ」週間を待ち望んでいる声も聞かれるようになった。 教職員も学級通信で生活リズム向上の大切さを紹介した。 | <p>● 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校が行った学校評価のアンケートで「自分の子どもには基本的な生活習慣が身に付いているか。」という問いに、83%の保護者が身に付いていると答えている。まだ17%の保護者が課題だと感じている。「早寝・早起き、朝ご飯」をさらに広めていく必要がある。 |
| <p>-----</p> <p>・(学級通信から)</p> <p>① 出していただいた感想を読むと、ノーテレビは良い影響が生活にあるようで、よかったなと思います。期間でないときも、例えば「読書とお手伝いの日」はノーテレビにするなど、いかがですか。</p> <p>② 今、学校では「ノーテレビ・ノーゲーム」の取組をしています。子どもの日記を読み、早速お家で実行してくれていることを知り、嬉しく思いました。日記に書いてあるように、テレビの影響は私たちの生活にとって、とても大きなものだなあとと思います。</p> <p>最近私もやらないといけない事がいくつか重なって、今の生活ではやっていけないなあと反省し、少しずつ改善しています。そのためにテレビを消すというのは自分にとってすごく重要なことのように感じているところです。テレビを消すと、体が動きます。(逆についていると、そこに体がしぼりついて、気が付いたら時間が経っていた…ということ)おかげで、朝も夜も時間が生まれて、その分いろいろなことができています。子どもたちにもぜひ実践してもらいたいです。</p> | |
| (3) 「子どもの生活リズム向上」に関する全保護者や地域住民への普及・啓発に関して | |
| <p>○ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> 毎月のアンケートは保護者に意識付けを図る上で大変有効である。 町内の小学校に、イベントを通して生活リズム向上の大切さを啓発することができた。 | <p>● 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域をあげての生活リズム向上の取組をどうするかが課題である。 |
| (4) その他事業全般 | |
| <p>○ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> 町内の小学校PTA本部の協力が得られ、PTA活動の連携、情報交換もさかんに行われるようになった。 | |
| (5) 事業3年次(平成22年度)に重点的に取り組みたい内容 | |
| <p>○ 本校区には、公立中学校は加納中学校だけなので、小中で連携した生活リズム向上への取組を企画することでさらに充実してくると考えられる。</p> | |